

鏡の女たち (2002)

FEMMES EN MIROIR

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 129分

初公開日 2003/04/05

公開情報 グルーヴコーポレーション

【キャッチコピー】

あなたは、愛のともしびを燃やし続けていますか？

【解説】

60年代から話題作や問題作を撮り続けてきた吉田喜重監督。14年ぶりにメガホンを取った本作は、広島原爆が根本のテーマになっている。吉田監督自身、戦争体験者であるが被爆者でない自分に葛藤しながら作り上げた渾身の一作。日本を代表する名バイプレーヤー室田日出男、最後の映画出演作品でもある。第55回カンヌ国際映画祭特別招待作品。

東京郊外の閑静な住宅街に住む川瀬愛。以前は亡き夫と娘・美和の3人で暮らしていた。美和は20歳の時に家出をし、4年後に帰ってきた。しかし、美和は娘の夏来を生むと、夏来を残し母子手帳だけを持って再び姿を消した。24年後、愛のもとに、市役所から連絡が入る。失踪した美和の母子手帳を持った女性が警察に拘留されているとのことだった。その女性は尾上正子という記憶喪失者だった。実の娘か確信を持ってないまま、愛はアメリカにいる夏来を呼び寄せる。やがて、少しずつ甦ってきた正子の記憶は、3人を愛が美和を生んだ地、広島へと向かわせるのだった。

【クレジット】

監督	吉田喜重
製作	成澤章 綾部昌徳 高橋松男
企画	吉田喜重 高橋松男
プロデューサー	高田信一 尾川匠 フィリップ・ジャキエ Philippe Jacquier 霜村裕
脚本	吉田喜重
撮影	中堀正夫
美術	部谷京子
編集	吉田喜重 森下博昭
音楽	原田敬子
製作統括	高橋雅宏
照明	佐野武治
録音	横溝正俊

助監督

中西健二

出演

岡田茉莉子

田中好子

一色紗英

山本未來

Mirai Yamamoto

北村有起哉

三條美紀

犬塚弘

西岡徳馬

室田日出男

石丸謙二郎

矢島健一

菜々子

奏谷ひろみ

今泉野乃香

川瀬愛

尾上正子

川瀬夏来